

授業科目 徒手理学療法学

【担当教員名】 亀尾 徹	対象学年	3・4	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	○
【概要・一般目標：G10】				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 徒手的理学療法に必須である臨床推論について習得する。 2. 徒手的理学療法に関する定義、概念、理論を理解し、基本技術を習得する。 3. 臨床推論過程と知識・技術を結びつけ、臨床応用可能なクリニカルパターンを構築する。 				
【学習目標・行動目標：SBO】				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 徒手的理学療法の歴史及び基本概念を説明できる。 2. 徒手的理学療法に関わる基本的な知識を説明できる。 3. 臨床推論の概要を説明できる。 4. 基本的評価・治療手技について説明することができる。 5. モーターコントロールについて説明することができる。 				
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員	
1	授業概要・総論～臨床推論総説	1～3	講義	
2	臨床推論と評価	1～3	講義	
3	関節運動学及び関節力学	2	講義	
4	主観的評価及び身体機能評価の計画	2	講義	
5	基本的身体機能評価概論	2～4	講義	
6	治療展開	2～4	講義	
7	モーターコントロール	5	講義	
8	まとめ	1～5	講義	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書		マニュアルセラピーに対するクリニカル リーズニングのすべて	Mark A. Jones、Darren A. Rivett、亀尾 徹監訳 他	協同医書 2010・10,500円
その他の資料		配付資料		
【評価方法】 出席、授業態度、定期試験		【履修上の留意点】		